

授業期間中の勤務時間が延びます！

夏休みまでもたないよ...



まとめて休んでも疲れは取れません



「長期休業中に休日をまとめて取りできる」と言うけれど...  
「繁忙期」の長時間勤務はそのまま放置、むしろさらに長時間に？  
過労死リスクも高まります。  
「まとめて取り」しても本当に休める保障はありません。

来年度から導入！？

1年単位の变形労働時間制

忙しい時期に長く働いて、あとで休日をまとめて取り？

子どもの送迎に間に合わない！

今はよくても自分はよくても...

この制度で「困る人」います！



ダメ！ゼツタイ！

長時間勤務  
虚偽申告  
NG!



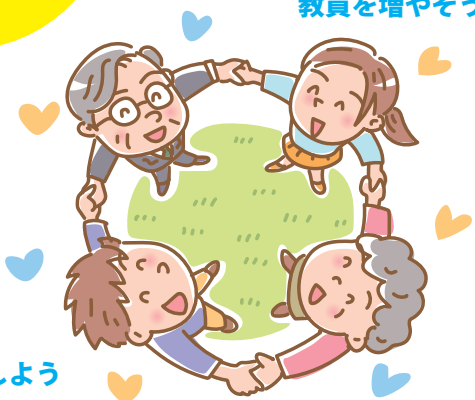
たとえ総勤務時間は変わらなくても、時間外勤務は減ったように見えます。これで「働き方改革は成功」になりかねません。子育て中・介護中など、「困る人」が出てきます。「個別に配慮する」とは言いますが、周囲の理解と本人の覚悟が必要になります。

長時間勤務の原因をなくそう

子どもにゆとりをもって寄り添うことと、個々に応じた学びの保証は「教員を増やし、業務を削減する」ことで解決すべきです。

長時間勤務を放置したままですら解決することはできません。

業務を削減しよう



教員を増やそう

文科省も県教委も正確な勤務時間の記録を求めています。「月45時間」を超えた分も正確に申告を！

署名にご協力を！

岐阜県でも今後、導入に向けた議論が行われる可能性が高いです。一方、教員が声をあげた県では導入を阻止できています。ぜひ署名を集めて意思表示をしましょう！

なにが問題なのか知ろう



QRコードから、問題点がよくわかるオンライン・シンポジウム（8月開催）がご覧になれます。



岐阜県の学校教育をよくする会

岐阜市徹明通 7-13 岐阜県教育会館 201  
TEL058-215-7301 メール info@gifukyoso.jp